



# 志學館大学生涯学習センター一通信

## ごあいさつ

志學館大学生涯学習センター長 岩下雅子

### 未来に繋げる生涯学習を目指して

フランスの教育思想家でユネスコの成人教育長を務めたP・ラングランが、生涯学習の考え方の原点を示すワーキングペーパー「エデュカシオン・ペルマナント (Éducation permanente)」を提出したのは1965年12月パリで開催された第3回成人教育推進国際委員会のことでした。ラングランの考えは「社会教育」から「生涯学習」へと人々の学びの認識を大きく変化させ世界中に受け容れられていきます。ラングランがワーキングペーパーで述べた5つの大きな柱の中でも特に「人間の一生を通じて教育(学習)の機会を提供する」「地域社会学校としての役割、地域文化センターとしての役割を果たす」という2つの精神は本学の生涯学習センターにもしっかりと受け継がれています。隼人の地に本学が学名改称以来開講している連携講座「隼人学」をはじめ、鹿児島女子短期大学との連携講座や共修講座等多くの企画が長年にわたり県民を対象に運営され続けています。



さて、4月に生涯学習センター長として就任して半年が経ちます。途切れることなく地道に多くの企画運営を続けてこられた生涯学習センターの歩みに思いを馳せると、岩橋恵子前センター長をはじめセンター推進員の先生方のご尽力に身の引き締まる思いです。学びを培う提供の場として生涯学習センターに時には新しい風を吹き込みながら新たな歴史を積み重ねていけたらと思います。どうぞよろしくお願いたします。

## 平成29年度 志學館大学・かごしま県民大学連携講座 【“西郷どん” にみる新しい西郷隆盛像】

平成29年6月10日(土)、かごしま県民交流センターにて、約300名の来場のもと、公開講座「“西郷どん” にみる新しい西郷隆盛像」が実施されました。講師の原口泉教授(本学人間関係学部)は、専門の日本近世・近代史の中でも特に薩摩藩の研究では第一人者で、数々の表彰等の実績とともに、NHK大河ドラマや連続テレビ小説の時代考証でも知られ、社会活動も数多く、ご紹介する必要もないほどお馴染みの方です。この度、明治維新150周年を来年に控え、歴史やドラマの臨場感も多くの方にお伝えできればと、通常よりも大きな会場で用意した企画でした。岩下雅子センター長の挨拶の後、原口教授から次々と新たな知識や視点が示され、西郷さんの生活面や食の話にまで至り、濃密な時間となりました。大変好評で、受講者からは「鹿児島の歴史や西郷さんの人となりを学び、郷土を大切にしたいや生き方を改めて考えた」「子や孫に伝えたい」「中学2年生なので、学んだことをこれからさらに深めたい」「毎年、2回以上はこの講座を開いてほしい」など幅広い年代から多くの感想や要望が寄せられました。また、当日は本学の学生サークル「ビブリオテーク」のメンバーが受付等を担当し、その爽やかな対応にも感謝やお褒めの言葉が届きました。このような講座に積極的に協力しようとする学生の意欲も含めて、気持ちの良い学びと刺激の機会になったと思います。(志賀玲子)



# ニューライフカレッジ霧島

(志學館大学・鹿児島工業高等専門学校・霧島市教育委員会 連携講座)

## 隼人学「若者につなぐ地域の活力」

## 第1回

## 「農業は楽しい

## ～若手就農家の挑戦～」

5/13 (土)

講師：ここゆ農園代表  
有村啓太氏

野菜・果物の栽培の仕方、工夫、苦勞、そして面白さを聞き、受講者の方々は、理解、確認をしていました。一方で、初めて聞く野菜・果物を知り、新たな発見、興味を覚えているようでした。講座では、実際に数種類の野菜を試食させてもらいました。みなさん、日常の食生活に関心が強いようで、たくさん、そして鋭い質問が出てきました。子ども食堂についての話もありました。食べるだけではなく、その食材となる野菜・果物を育てることを体験してもらいたいとのこと。畑で学んだことが、自分の生き方へつながっていくという一言がありました。(蒲地賢一郎)



## 第2回

## 「地域発信の芸能音楽

## ～霧島の地で出来ること～」

6/10 (土)

講師：ドゥーフップ・シンガー  
ジミー入枝氏

講師の先生は、歌手が本業ということで、楽しい講演になることは事前に予想していましたが、笑いあり、歌あり、そして感動ありの講演(講義)でありました。特に、鹿児島では数少ないプロの歌手として、たった一人でマネジメント、歌手活動、タレント活動を行いながら、地域の住民として、地域活動に積極的に取り組んでいる姿には感銘を受けました。自宅へ帰ってからジミーさんのCDを聴きながら、先生の人気は鹿児島レベルだけではなく、全国レベルに高まることを祈念いたしました。(小山正俊)



## 第3回

「地域の図書館は、いま/すこいぞ、  
図書館によるまちづくり」

7/8 (土)

講師：仲山健太氏(志學館大学学生)  
岩下雅子氏(志學館大学特任講師)

志學館大学学長の挨拶から始まった今回の講座は、午前・午後の2部構成で、図書館のもつ地域力について一日たっぷり学びました。午前は、志學館大学学生の仲山君が若者の目線から、身近にある魅力的な図書館を紹介すると同時に、人々に寄り添う開かれた図書館像を提起しました。大学カフェテリアで楽しくお弁当をいただいた後の午後は、岩下先生から地方創生の起爆剤となっている図書館の事例をわかりやすく学びました。そして最後に受講者全員で、これからの図書館について語り合い、図書館が単に無料で本が読める場所である時代は大きく超え、地域の活力を生み出す源になっていることを確認しあいました。(岩橋恵子)



## 第4回

## 「世代を超えた子育て支援の地域力」

8/19 (土)

講師：喜入子育てコミュニティ KADAN  
代表 亀井愛子氏

子育て支援サークルを育児不安を経験されたことをきっかけに立ち上げられた経緯や現在の幅広い活動を楽しくお話ししていただきました。ご住職のご主人を坊主として支えられながら、子育てサロン運営、子育てマップ作成、インターネット世代の母親向けのブログやフェイスブックでの情報発信など精力的に動かされて、地域の縦と横の関係を繋ぐ役目をされていることが大変印象的でした。子育てを切り口に、「子ども」「新米子育て世代」「高齢者」「プレ子育て世代」「子育て先輩世代」「子育て支援世代」の異世代交流活動を通して地域を活性化させていることや若者たちにもその地域の活力が受け継がれていることを学ぶ機会となりました。(森実紀)



## 第5回

## 「郷中教育」と「西郷隆盛の秘話」

9/9 (土)

講師：西郷隆盛曾孫 西郷隆夫氏

西郷隆盛にまつわる多くの言い伝えや書籍にもない数々の秘話が、その子孫の方からユーモアたっぷりに、あるいは、穏やかな中にも熱く心を打つ語り口で披露されました。特に、郷中教育の良さや現代の教育への鋭い指摘、人の生き様を次の世代へ語り継ぐ難しさや意味について、ご自身の人生の中での感謝や苦勞なども飾らず開示しながら話されたので、隆夫氏の誠実なご姿勢に多くの受講者が感激の面持ちでした。また、お顔や声が隆盛に似ていると推察される逸話があることから、最後には「敬天愛人」を読み上げて下さり、視覚と聴覚でも西郷さんに思いを馳せることができ、珍しい体験となりました。(志賀玲子)



## 第17回学校臨床セミナー ～志學館大学・鹿児島女子短期大学連携講座～ 【災害から子どものころを守る支援－学校・女性・地域の現場から－】

日 時：平成29年7月28日（金）10:00～16:30

場 所：志學館大学図書館 学生ラウンジ

今年度で17回目を迎える「学校臨床セミナー」の講師陣は、記憶に新しい熊本地震や、今もなお復興途上の東日本大震災において、実際に支援活動を行ってきた支援者です。それぞれが語る、災害から子どものころを守る各領域での取り組みを通じて、災害が起きた時だけでなく日常の備えとして、支援者の一人として今できることはなにかを具体的に知る機会となりました。（松本宏明）

【講義1】講師：松本宏明（志學館大学人間関係学部准教授）

演 題：「東日本大震災における宮城県での支援活動から－子ども・地域・川柳－」

松本からは、東日本大震災後の心理士としての支援経験をお話ししました。震災後宮城県南三陸町で詠まれた「震災川柳」を紹介し、災害に時に笑いも含め向き合う川柳には、被災者の心情が映し出されており、そこに援助者が学ぶヒントもあると伝えました。参加者からは、川柳を通じて被災者の思いに触れることができたとの感想を頂き、発表者として嬉しく感じました。



【講義2】講師：森吉里奈先生（志學館大学発達支援センター委託支援員）

演 題：「緊急支援派遣スクールカウンセラーとしての活動体験から」

森吉先生からは、熊本地震での支援活動についてお話しいただきました。災害がもたらす子どもへの心理面での影響をどう理解するのか、そして、限られた機会における援助のポイントは何かを、具体例を交えてお話しいただきました。参加者からは、地震後に子どもが置かれたシビアな状況や心理的な特徴を知ることができた、また、先生の細やかな子どもへのまなざしに希望も持てた、との感想が聞かれました。

【講義3】講師：藤井宥貴子先生（熊本市男女共同参画センターはあもにい館長）

演 題：「熊本地震での子どもと女性への支援から」

藤井先生からは、熊本地震後の女性と子どもの支援について、お話しいただきました。発災後、東日本大震災での事例も踏まえ、性被害の啓発チラシを避難所で配るキャラバン活動を迅速に展開された先生。臨場感にあふれた実践的な内容は、胸に響くものでした。参加者からは、災害時に必要な行動力や、備えとして既存の対応事例を活用するネットワークの意義を学べた、との感想が聞かれました。



## よくわかる韓国語講座（初心者対象） ～韓国語で話そう～

2017年5月23日～8月1日の期間、毎週火曜日（19:00～20:30）に、「サンエールかごしま」に於いて、「よくわかる韓国語講座（初心者対象）～韓国語で話そう～」（全10回）を開講いたしました。講師には、県内初の韓国語通訳士資格取得者である本学の入佐信宏教授（人間関係学部）を迎え、わかりやすく韓国語の基礎から簡単な日常会話までを指導しました。



入佐信宏 教授

受講者の中には、「最初は、勧められて受講しましたが、学んでいくうちに、とても楽しくなり、仕事後でも苦ではなくなりました」というお声も届いており、入佐教授のわかりやすく熱心な指導に、受講回数を重ねるごとに、語学を学ぶことの楽しさと意欲を増していただけたのではないのでしょうか。

受講者の方々が、楽しみながら韓国語を学んでいただけましたことを大変嬉しく思います。また、今回の全10回の講座を通して、韓国語の会話に自信を持っていただけたのではないのでしょうか。皆様方のさらなる飛躍を願っておりますと同時に、本学の語学講座が、一般市民の方々に身近な学びの場となりますように努力してまいりたいと思います。今後どうぞご期待ください。

（野浪俊子）



## 共修講座

社会人の皆さまと学生が共に学び合う「共修講座」は、平成29年度前期には、25名の方々が、多科目に亘り受講していただき有難うございました。受講者の方々から感想が届けられていますので、ご紹介いたします。

- \* 毎回、興味深い講義で楽しみに伺いました。
- \* 長いこと受講しておりますが、同じ講義がなく毎回楽しみに出かけています。
- \* プリントで復習ができるのでよかったです。
- \* 学生さんと話しをする場があれば良いと思います。
- \* 非常に興味深い講義をありがとうございました。

「共修講座」を受講していただきました皆様の全員が、「今後も本学の共修講座を受講したい」との感想をいただいております。大変嬉しく思います。本学の学生にとりましても社会人の皆様と共に学ばせていただくことで、より多くの学びをいただいているようです。本学の「共修講座」が、地域の皆様方と共に学び合い、共に成長していくことができますように前進してまいりたいと考えております。多くのお声をお寄せください。

（野浪俊子）



## 平成29年度 志學館大学 生涯学習センター 後期開講講座

志學館大学生涯学習センターでは、平成29年度・後期開講講座として下記のようなプログラムを企画しております。より豊かな秋の学びとしては是非チャレンジください。

### ●2017年度 ニューライフカレッジ霧島【志學館大学・鹿児島工業高等専門学校・霧島市教育委員会 連携講座】 テーマ：隼人学「若者につなぐ地域の活力」

【後期（10月～2月） 時間：9:30～11:30 会場：鹿児島工業高等専門学校】

日 時	講 座 内 容
10/14 (土)	「YOUはなんぞで霧島へ？」 バダル・ハミッド氏（ガソリンスタンド経営者）、ティモテ・ベガン氏（フランス料理店オーナーシェフ）
11/11 (土)	「地域企業の活力～鹿児島高専に恋して～」 相良正典氏（株式会社相良製作所代表取締役）
12/9 (土)	「若者力・英語力・地域力」 嵯峨原昭次氏（鹿児島高専教授） / 鹿児島高専英語部学生
1/13 (土)	「地域資源を活かす～竹とコーヒー～」 福島恭志氏（MAKIBI COFFEE）
2/10 (土) (9:30～12:00)	「若者につなぐ地域の活力」 コーディネーター 岩橋恵子氏（志學館大学教授） 閉講式

### ◆《よくわかる中国語講座（初心者対象）～中国語で話そう～》

講 師	日 時	会 場	定員	受講料
谷口明夫（志學館大学名誉学教授）	9月26日（火）～12月5日（火） ※全10回・毎週火曜日・19:00～20:30	サンエールかごしま	20名	12000円

※上記開講講座やその他の詳細は下記の志學館大学生涯学習センターにお問い合わせください。

### ◆【社会人講習】「地域学習アニメーター」履修プログラムがはじまります！

ニューライフカレッジ霧島（隼人学）と以下の授業・講座の受講により、地域学習を支援・推進・活性化する「地域学習アニメーター」の履修証明書を交付いたします。

興味のある方はぜひ受講ください。詳細は志學館大学・学務課までお問い合わせください。

プログラム概要：地域活動に関わる（関わろうとする）人に持続可能な地域づくりのための地域学習を活性化するための力を培うことを目的としています。鹿児島を中心とした地域の歴史・文化・産業など地域学習の内容を多角的に修得するとともに、地域学習の方法や現地研修などを通して身に付けるためのプログラムです。



科目	担当教員	日 時（総時間数）	会 場	内 容（テーマ）	受講料	申込期間	申込窓口
ニューライフカレッジ霧島	岩下雅子、岩橋恵子他	毎月第2土曜日 9時30分～11時30分（原則）	国分公民館・志學館大学・鹿児島高専	隼人学：若者につなぐ地域の活力	2,500円	4月24日～	志學館大学
隼人学	宗建郎、岩橋恵子他	9月26日（火）～1月30日（火） 毎週火曜日 14時40分～16時10分	志學館大学	五感で学ぶ地域の魅力	6,000円	9月1日～9月22日	志學館大学
日本史特論	原口泉	9月26日（火）～1月30日（火） 毎週火曜日 10時40分～12時10分	志學館大学	幕末・維新及び西郷隆盛研究	6,000円	9月1日～9月22日	志學館大学
地域教育論	東川隆太郎	9月26日（火）～1月30日（火） 毎週火曜日 1時～2時30分	志學館大学	鹿児島の生涯学習・観光・まちづくりと地域における人材育成の手法を学ぶ。	6,000円	9月1日～9月22日	志學館大学
かごしま検定試験対策講座	東川隆太郎	12月14日（木）4時20分～7時20分 / 12月21日（木）4時20分～5時50分 / 12月23日（土）2時40分～5時40分	志學館大学	鹿児島の自然や歴史を学び、かごしま検定合格をめざす。	無料 (テキスト代2,160円)	11月30日まで	志學館大学
霧島アカデミー	萬田正治他	9月～2月第4土曜日（予定）	霧島市内の学校と社会教育施設	食と農を見つめ、霧島のこれからを考える。	2,000円	9月19日	霧島市教育委員会

### ◆本学＜银杏祭＞へのお誘い♪

11月18日（土）～19日（日）において、本学の学園祭である「银杏祭」が開催されます。この2日間の期間中には、様々なイベントや模擬店が出店されます。また、これまでの本学「生涯学習センター」の歩みも展示されますので、是非ご来場ください。お待ちしております。♪

#### <編集後記>

朝・夕は、涼風が秋を思わせる季節となつてまいりました。秋色濃くなる季節を迎える皆様方は、どのような実りの秋をお考えでしょうか？

本学の「生涯学習センター」では、後期も様々な講座を開講いたします。皆様方の心豊かなひと時を分かち合う学びの場として、ご活用いただけましたならば幸いです。皆様のご意見・ご希望をどうぞお寄せください。



（野浪・森）



お問い合わせ・お申し込み先

### 志學館大学生涯学習センター

住 所 〒890-8504

鹿児島市紫原1丁目59-1

Tel.099-812-8501（代表）

Fax.099-257-0308

URL <http://www.life.shigakukan.ac.jp>

Email [life@shigakukan.ac.jp](mailto:life@shigakukan.ac.jp)